

理事の職務権限

規程

第1章 総 則

(目的)

第1条 この規程は、公益財団法人ユニジャパン（以下「本法人」という。）の理事の職務権限を定め、公益法人としての業務の適法、かつ効率的な執行を図ることを目的とする。

(定義)

第2条 この規程において、理事とは、理事並びに代表理事たる理事長及び執行理事たる副理事長、専務理事及び常務理事をいう。

第2章 理事の職務権限

(理事)

第3条 理事は理事会を組織し、法令及び定款の定めるところにより、本法人の業務の執行の決定に参画する。

(理事長)

第4条 理事長の職務権限は、別表に掲げるもののほか、次のとおりとする。

- (1) 代表理事として本法人を代表し、その業務を執行する。
- (2) 理事会を招集し、議長としてこれを主宰する。
- (3) 毎事業年度毎に4ヵ月を超える間隔で2回以上、自己の職務の執行の状況を理事会に報告する。

(副理事長)

第5条 副理事長の職務権限は、別表に掲げるもののほか、次のとおりとする。

- (1) 理事長を補佐し、本法人の業務を執行する。
- (2) 理事長に事故あるとき又は欠けたときは、理事会が予め決定した順序によって理事長の業務執行に係る職務を代行する。
- (3) 毎事業年度毎に4ヵ月を超える間隔で2回以上、自己の職務の執行の状況を理事会に報告する。

(専務理事)

第6条 専務理事の職務権限は、別表に掲げるもののほか、次のとおりとする。

- (1) 事務局を統括するとともに、理事長及び副理事長を補佐し、この法人の業務を執行する。
- (2) 理事長及び副理事長に事故あるとき又は欠けたときは、理事長の業務執行に係る職務を代行する。
- (3) 毎事業年度毎に4ヵ月を超える間隔で2回以上、自己の職務の執行の状況を理事会に報告する。

(常務理事)

第7条 常務理事の職務権限は、別表に掲げるもののほか、次のとおりとする。

- (1) 専務理事に事故あるとき又は欠けたときは、理事会が予め決定した順序によってその職務を代行する。
- (2) 理事会が決める担当業務を分掌し、執行する。
- (3) 毎事業年度毎に4ヵ月を超える間隔で2回以上、自己の職務の執行の状況を理事会に報告する。

(代行順序の決定)

第8条 第5条第2号及び前条第1号に規程する順序については、毎事業年度最初の理事会において決定するものとする。

第3章 補則

(細則)

第9条 この規程に定めるもののほか、この規程の実施に必要な事項は、理事会の決議により別に定めることができる。

(改廃)

第10条 この規程の改廃は、理事会の決議による。

付則

この規程は、一般社団法人及び一般財団法人に関する法律及び公益社団法人及び公益財団法人の認定等に関する法律の施行に伴う関係法律の整備等に関する法律第106条第1項に定める公益法人の設立の登記の日から施行する。

平成22年7月1日 制定

平成27年4月1日 一部改定

平成30年6月26日 一部改訂

令和03年3月16日 一部改定

別表

理事の職務権限

決 裁 事 項	決 裁 権 者				
	理事長	副理事長	専務理事	常務理事	チェアマン 映画祭 担当理事
事業計画及び予算の案の作成に関する事	○				
事業報告及び決算の案の作成に関する事	○				
人事及び給与制度の立案に関する事	○				
重要な使用人以外の者の認容に関する事	○				
国外出張に関する事	○				
国内出張（役員、重要な使用人）に関する事	○				
契約の締結					
一件 五千万 円以上	○				
一件 百万 円以上 五千万 円未満		○			○
一件 百万 円未満					
支出					
一件 五千万 円以上	○				
一件 百万 円以上 五千万円 未満		○			○
一件 百万 円未満					
セミナー等事業の実施に関する事		○			○
会費に関する事	○				
職員の教育・研修に関する事		○			
渉外に関する事					○
福利厚生に関する事		○			
外部に対する文書発簡					
特に重要なもの	○				
重要なもの		○			○
比較的重要なもの		○			○
一般事務連絡		○			○

改定日：平成 30 年 6 月 26 日

改定日：令和 03 年 3 月 16 日